

京都ツウ・ウォーク

第12回 『京の禅寺に秘められた歴史と文化』 ～高尚な世界が広がる禅を感じに～



建仁寺

京都市内に数多くある禅寺。僧侶たちが坐禅など、様々な修行をするための道場として建立されました。今回は、坐禅体験ができる両足院を中心に、祇園周辺の禅寺を巡ります。



眼病治療に御利益があるとされる目疾(めやみ)地蔵をまつり、広く信仰を集めています。観音堂には重要文化財の千手観音菩薩が安置されています。

●9時～16時
●075-561-1273



学問に優れた僧が多く、「建仁寺の学問面」の中核を担ったとされる建仁寺の塔頭。初心者から参加できる坐禅やヨガなどの体験も開催しています(要予約)。

●075-561-3216



臨済宗建仁寺派の大本山。依屋宗達の代表作、風神雷神図が有名で、法堂天井には小泉淳作筆の双龍図があります。

●10時～16時
●大人500円・中高生300円
●075-561-6363



建仁寺の塔頭。陽炎を神格化したインドの神様・摩利支天をまつる摩利支尊天堂の天井には、禅寺の特徴である昇り龍が描かれています。

●075-561-5556



栄西によって建てられた、建仁寺建立の際の鎮守社。西宮神社、大阪今宮戎神社と並ぶ日本三大えびすのひとつで、「えべっさん」の名で親しまれています。

●8時30分～17時
●075-525-0005